

# ビジョンを手土産に

先生、こんなんできました～

平成23年度 学術情報リテラシー教育担当者研修  
グループ発表 5班

# 目指すところ

すべての学生に  
学生にとって必要な  
情報リテラシー教育を！

でも、**現状**

- ・図書館独自にやってはいるけれど参加者数が少ない
- ・個別の教員と連携して行っているけど、バラバラ

すべての学生に

学生にとって必要な

情報リテラシー教育を！

- ・やってはいるけど、内容はこれで本当にOK？
- ・教員、他部局、学生の望むものがどういうものかよくわからない



**図書館さんは  
何か勝手に  
やってるんでしょ？**

**図書館の個人プレイ感**

実現するには

教員組織との連携が必要

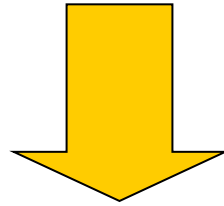
・・・だけど、二の足を踏んでしまう

なぜ？

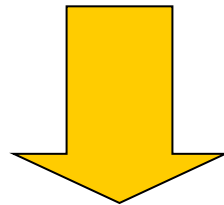
図書館のビジョンが  
はっきりしていない

# ビジョンを作るために

大学の学部・学科などのポリシーを確認



図書館としてのポリシーを検討、プラン作成



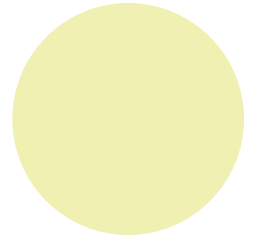
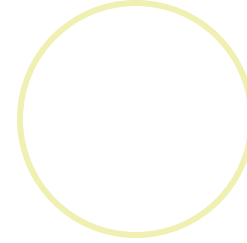
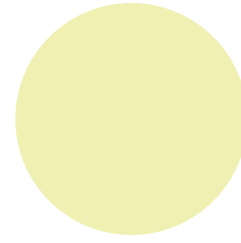
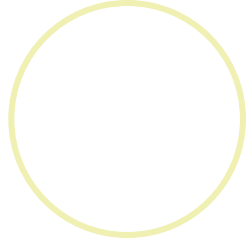
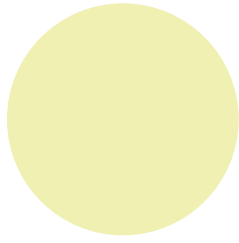
学内に周知・認知

# できるところから実行へ

- 図書委員の先生にアプローチ
- FD委員会での発言
- 若手の先生を個別に口説く

・・・などなど





ご清聴ありがとうございました。